

学年	コース	教科	科目	類型	必・選	単位数
2	プログレッシブ 特進一貫	公民	政治・経済	文	必修	2

講座のねらい

私たちが一人の人間として社会の中で生きていくうえで、必ず直面しなければならない社会の仕組みや、その実際の姿を学び、さらにはより良い社会を「つくっていく」という社会人としての視点を養う。

使用教材及び問題集

教科書『高等学校 政治・経済』（第一学習社）
 問題集『政治・経済ノート』（第一学習社）
 資料集『2014新政治・経済資料』

授業の内容と進め方

基本的には教科書にそって授業を展開していきますが、単位数の関係で問題集『政治・経済ノート』を平行して使用し、問題を解決しながら書き込み授業を展開していきます。

講座の到達目標

1. 広い視野に立って、民主主義の基本・本質・実態を理解する。
2. 現代の政治・経済そしてグローバル社会の実態や本質を探究し理解する。
3. 現代社会の多様な諸問題について様々な角度から考察し、公正な判断力を養う。

評価の観点・テスト・課題など

評価は5回の定期考査を手としますが、授業中の態度、課題の提出、出席の状況など平素の授業への取り組みも平常点として加味します。定期考査は授業で学習した内容が出題されます。

備考

成績不振者には、別途に課題が出されることもあります。

授業の計画

1 学期 学習計画および学習内容

『民主政治の基本原則と日本国憲法』

- ・ 政治と法の機能
- ・ 人権保障と法の支配
- ・ 議会制民主主義と政治の特質
- ・ 日本国憲法の基本原則
- ・ 基本的人権の保障と新しい人権
- ・ 国会の組織と機能
- ・ 内閣の組織と機能
- ・ 裁判所の機能と人権保障
- ・ 地方自治と住民の権利
- ・ 政党政治と選挙
- ・ 世論と現代政治の課題

『現代の国際政治と日本』

- ・ 国際政治の動向
- ・ 国際政治と国際法
- ・ 国際連合の役割と国際協力
- ・ 安全保障と日本の防衛
- ・ 国際政治の特質と国際紛争・難民問題
- ・ 国際平和と日本の役割

2 学期 学習計画および学習内容

『経済社会の変容と経済の仕組み』

- ・ 資本主義経済の発展と社会主義経済の変容
- ・ 経済主体と経済活動
- ・ 市場経済の機能と限界
- ・ 経済成長と景気変動
- ・ 財政の仕組みと働き
- ・ 資金の循環と金融機関の働き
- ・ 物価の動き
- ・ 日本経済の歩み
- ・ 中小企業問題
- ・ 日本の農業の現状と課題
- ・ 消費者問題
- ・ 労働問題と労働関係の改善
- ・ 社会保障制度の充実

『国民経済と国際経済』

- ・ 国際経済の仕組みと現状
- ・ 為替相場の仕組み
- ・ 国際協調と国際経済期間の役割
- ・ 国際経済の諸問題と日本の役割
- ・ 環境保全と資源、エネルギー問題

3 学期 学習計画および学習内容

『現代日本の政治や経済の諸問題』

- ・ 少子高齢社会と社会保障
- ・ 労使関係と労働市場

『国際社会の政治や経済の諸問題』

- ・ 地球環境問題
- ・ 核兵器の廃絶と軍縮